

Community Fukuma

福間中学校コミュニティ通信 ニュースレター 39号

新校舎2年目、福間中は1112名で Best Harmony を奏めています！

令和5年度は、新しくなった正門からの登校でスタートしました。生徒数は1が3つ並んで1112名、これから未来に向かって1歩1歩進んでいく福中生の団結を感じさせる生徒数ですね。体育祭の練習の姿に、その意気込みが感じられます。これからの福間中学校の飛躍が楽しみです。

さて、今回のニュースレターは、昨年度の振り返りです。コロナ禍から逞しく立ち上がった1年でした。これから始まる新年度を前に、昨年度の足跡を振り返りましょう。令和4年度後半の福間中の歩みです。

「福間中発！福津市未来会議」（3年生）

9/2(金) 「まちづくり講演会」を終えて（生徒感想）

- 山本さんの話を聞いて福津市にはどんな課題があるのかわかり、考えることができた。幸せは5つの因子が満たされることでそう感じるようになった。福津市は、しあわせ風土スコアが988ポイントと聞いて、みんなが幸せと感じる地域に住んでることが嬉しくなった。
- 今日のまちづくり講演会では、福津市の課題や、幸福度、満足度などについて詳しく知ることができました。福津市は幸福度も全国1位の沖縄県より高く、人口も増加しているけど、まだまだたくさんの課題があるのでそれらを解決するための企画書づくりを頑張りたいです。
- 今日の「まちづくり講演会」で心に残ったのは、人口は増えているけど市外で働く人が多いことです。福津市が発展するためにはまだまだだなと感じました。そのため私達自身が福津市の魅力や良さを伝えていき、多くの人が福津市に来ていただけるようにしたいと思いました。



9/17(土) 「企画書発表会」を終えて（生徒達のアイデア）

- 【昼寝×音楽×空＝福津市のみんなを幸せに】
福津の人を幸せにするアイデアを考えているときに、福津市の大人は時間外労働をしすぎて、働いている時間が長く、疲れがたまっている人が多いと初めて知りました。その疲れを少しでもとるために、私の班は音楽を聴きながら空を眺めてそのまま寝るといった企画を発表しました。発表は上手くできたと、見に来てくださった大人の方も疲れをとるためにこの企画が実現したら参加したいと言ってくださって、とても嬉しかったです。私たちがこれから暮らしていく福津をもっとよくしていけたらいいなと思いました。
- 【遊ぶ×食事×福間中＝旅に飢えている人を幸せに】
私たちの班は企画書を作る際に、「学校」という部分に注目して、旅館にするとおもしろくなるアイデアになりました。まとめる時は、旅に飢えている人を幸せにするためには、学校の良さを生かしつつ楽しめる場所にしようということになりました。班の人と意見を交わしながら考えを深め、発表はスライドでうまくできたので良かったです。



「トーク・フォークダンス」(2年生)

3月18日(土)

9月の予定でしたが、生徒たちと地域の皆さんの健康を守り安心・安全に行うため、3月に延期して行いました。当日は、186人の地域の方々の参加をいただき、Ⅱ部制(Ⅰ部5クラス、Ⅱ部4クラス)で行い、4会場(体育館、2階廊下広場、図書室、音楽室)をオンラインで結んで行いました。



○始まる前は、「うまく話せないんじゃないかな」とか「笑顔で話せるかな」とか、楽しみな気持ちよりも不安な気持ちの方が強く、少し緊張していたけど、話してみたら思っていたよりもずいぶん楽しくて、スラスラと言葉も出てきました。大人の方から、自分とは違う考えや知らないことなどを聞くことができうれしかったです。少しお題が難しいものもあったけど、とてもよい時間を過ごすことができたと思います。(生徒感想)

○私は、このトーク・フォークダンスで思ったことは、大人の方々は、『人それぞれみんな違う考えを持っている』ということです。私は、大人の方の自分とは違う考えを聞いて、自分の考えが深まったり共感したりすることができました。また学んだことは、『相手の考えを尊重する』ということです。これからは、相手の意見には否定をせずに、「その意見良いね」や「こうした方が良いと思うよ」など、ポジティブ発言やアドバイスをしようと思います。(生徒感想)

○今日、実際にトーク・フォークダンスをしてみて思ったことは、「初めて会った人でも、一つのお題があれば、最初は互いにぎこちなくても、最後は必ず笑って終われるな」ということです。私は人と話すのがあまり得意ではないので、始まるまではすごい緊張していたけど、始まったら地域の方がやさしく笑って聞いて下さって、すごい安心して話すことができ、またお題があったから、話題も広がりやすく、とても楽しく笑って話すことができました。なので、「これから初めて会った人と話す時は、一つのお題を見つけて笑顔で話すことを心がけよう」と思いました。(生徒感想)

- ・久しぶりに、トーク・フォークダンスに参加でき、中学生のキラキラした姿、一つ一つのテーマに真剣に答えてくれる姿に感動しました。コロナ禍でなかなか学校以外の大人と接することが少なかった中、子どもたちは対話することの大切さを学ぶ良い機会だったと思います。(保護者)
- ・今どきの中学生と話して、どんなことを考えているのかがわかり、とても興味深かったです。前向きな中学生を前に、みんなにエールを送りたい気持ちになりました。自分がどういう人生を送って来たのかを振り返ることができたのが意外な発見でした。(地域)
- ・感謝の気持ちをきちんと伝えてくれる子どもたち、すてきだと思いました。(地域)
- ・中学生の皆さんとお話できて、すばらしいエネルギーをいただきました。雨の中の交通整理などをして下さった方々、たくさんの愛に守られて成長されている福中の皆さんは幸せですね。(地域)
- ・自分の中学生の時と比べて、本当にしっかり&はつらつとしていて、みんなステキでした。こちらが学びを得ることができ、よい時間が過ごせました。「今どきの若い子もしっかりしている！」と世の中に伝えたいくらい、頼もしく楽しかったです。(地域)



「まわし読み新聞」(1年生)

1月21日(土)

90人の地域の方をお迎えして、生徒4人班それぞれに入っていました。図書室と各教室をオンラインで結んで、津屋崎ランチの貴島道拓さんがファシリテートしてくださいました。

◆生徒の感想

- 地域の方も一緒に、気になる記事を見つけて話をした。旅行の話から、やっぱり「国産の食材が美味しいよね〜」とかまで、話を広げられて楽しかった。新聞づくりの時も、「似た話とかはまとめてここに貼ろう!」とか、「色はどうする〜?」とか、班全体でたくさん工夫ができた。完成した壁新聞は、みんなの考えが色々ともっていて、良かったと思う。
- 私はあまり新聞を読まないけれど、今回のことで新聞を読み、ニュースをシェアすることができました。自分たちの班の地域の方は川原さんという大学生の方で、大学の話や中学生の頃の話などを聞かせてもらいました。めったにない経験で、とても楽しかったです。
- まわし読み新聞が始まる前は「ちゃんとしゃべることができるかな?」「言えなかったらどうしよう」など、不安だったけど、来てくださった地域の方は、とてもフレンドリーな方で、話しやすく会話が絶えることがなかったので、良かったです。そして普段、先生や親以外の大人の方とはあまり話す機会がなかったので、子どもとは違う意見や価値観を得られて、学ぶことが多かったです。
- まわし読み新聞を通して、地域の人と関わり、1つの大きな作品と一緒に作れたというのが、とてもうれしかったです。また、大人の方の考え方(話)には、共感できる部分がたくさんあり、そういう考え方があるんだと、驚くこともたくさんありました。今後も、たくさんの地域の人と関わって交流を深めたいです。
- 地域の立石さんと、班のメンバーと、コロナや少子化についての記事で自分の考えを言い合って勉強になり、おもしろい話し合いができた。特に、「物忘れの原因は栄養不足かも」という記事を読み、年齢だけが原因ではないんだなと驚いた。壁新聞作りでは、コロナの5類引き下げについて「期待」と「不安」を対比させて、分かりやすい見やすいものを作れたので良かったと思う。

【感想(地域・保護者・大学生)】

- ・本当にコミュニケーションをとるのが楽しいなと思えた。充実した時間を過ごすことができて良かったです。福中の卒業生で、6年ぶりに、このまわし読み新聞に参加しましたが、とってもレベルアップしているなと感じました。
- ・久しぶりに子供たちと話せてうれしかったです。初めて新聞を読む子も多かったと思いますが、しっかりと自分で感じたことを伝えたり、記事を選ぶ姿をうれしく思いました。
- ・自分自身、社会人になって3年目ですが、じっくりと新聞を読むのは初めてでした。中学生の皆さんと読んだり話したりする時間が本当にあっという間でした。参加できてよかったです。
- ・中学生の方々と、世の中の動きについて、違う視点で語り合えたことは、とても刺激とエネルギーをいただきました。
- ・非常にたくさんの発見ができました。子供たちの考えに触れることで、自分自身若返った気がします。
- ・中学生の若い力とクラスの活気に充電されました。
- ・生徒たちがとてもフレンドリーで接しやすかったです。
- ・班員の皆さんが、とても明るくて、笑顔がよく、感じもよく、気持ちよく参加できました。
- ・とにかく楽しかったです!。マスクのこと、ワクチンのこと、部活動のこと、…、率直な思いにふれることができたことも、うれしかったです。





地域の方を
笑顔にしたニャン！

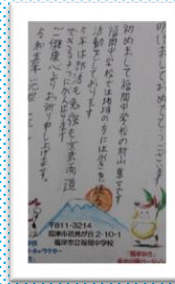
ふくまねき年賀状大作戦

◆募金活動 12月6日(火) 7日(水) 8日(木)

- ・福間中、福間小、福間南小の3校で募金活動を行いました。
- ・募金総額 計 74,883円

◆年賀状書き 12月12日(月)～16日(金)

- ・一人一枚の年賀状を地域のお年寄りに書きました。



ふくまねきボランティア活動

●昨年度後半は部活動を退いた3年生が意欲的に参加しました。1年間でのべ409人が活動しました。

	活動名	期日
14	松林保全活動(西福間地区)	11月5日(土) 29人
15	玄界灘松原ミーティング	11月12日(土) 3人
16	松林保全活動(花見の里地区)	11月26日(土) 60人
17	ふくまっ子たいけんボランティア	11月19日(土) 2人
18	福間小校区クリーン作戦	12月3日(土) 15人
19	松林保全活動(西福間地区)	12月3日(土) 48人
20	福間南地区クリーン作戦	12月10日(土) 14人
21	松林保全活動(花見が浜地区)	12月24日(土) 荒天中止
22	松林保全活動(西福間地区)	1月7日(土) 5人
23	竹尾緑地クリーン作戦	1月14日(土) 雨で中止
24	コミュニティ・フェスタお手伝い	1月28日(土) 13人
25	松林保全活動(西福間地区)	2月4日(土) 7人
26	福間南地区クリーン作戦	2月11日(土) 9人
27	「植樹祭」(花見が浜地区)	2月25日(土) 12人
28	「植樹祭」(西福間地区)	3月4日(土) 8人
29	花植えボランティア(福間中正門)	3月5日(日) 14人
30	竹尾緑地クリーン作戦	3月11日(土) 9人
31	松林保全活動(花見の里地区)	3月25日(土) 5人

ボランティアを終えての感想

○植樹祭には初めて参加しました。私は虫が苦手で、松林にまだ虫が少ないうちに参加しようと決めたときにあったのが植樹祭でした。友達と参加し、清掃をしたあと松を植えました。地域の方が記念にと願い事をかけるものを用意していただいたので友達と楽しく参加することができ本当に嬉しかったです！何年後かに、一緒に行った友達と松の成長を見にいきたいです。また参加したいと思います。

(2/25土 植樹祭【花見が浜地区】)



行きたい
学校

帰りたい
家庭

住みたい
地域

Community FUKUMA 39号 2023年 5月12日

〒811-3214 福津市花見が丘2丁目10番1号

福津市立福間中学校 Tel 0940-42-1124 Fax 0940-42-7606

E-mail fukumaj-teach@salsa.ocn.ne.jp

